

夏~秋

お帰りサーモン!
森・川・海はつながっている。

手稲山に降った雨が、森を流れ、琴似発寒川や中の川の始まりをつくり、西区のまちを流れ、新川に合流して、日本海(石狩湾)へと流れ込みます。

その琴似発寒川や中の川には、毎年、鮭やサクラマスが海から帰ってきます。

身近なところで、森と川、そして海が繋がっていることを実感できるのが、西区の自然の特徴の一つでもあります。

夏が終わり、秋が始まるころ、そーっと川に近付いてみましょう。鮭やサクラマスが川に帰ってくる姿を観察することができます。



いしちゃん

ヤマメの稚魚放流



西区では、毎年春に琴似発寒川で、ヤマメの稚魚の放流を行っています。どなたでも参加が可能ですので、ぜひ、ご参加ください。

[ヤマメの稚魚放流]
実施日(予定): 5月第3または第4土曜日
場所: いたどり橋付近 ほか琴似発寒川沿い5カ所
問い合わせ先: 西区役所地域振興課 TEL.641-6926



1匹のメスの鮭をめくって、オスの鮭がケンカを始めます。(写真右)ケンカに勝ったオスがゴールイン!(写真左)春になると卵からかえった鮭の赤ちゃんが、海へと旅立って行きます。



サクラマス

ヤマメが川から海へ下ると、サクラマスと名称が変わります。繁殖期になると、桜色の婚姻色が体に現れます。



モクズガニ

親ガニは秋から冬にかけて、産卵のために川から海へと下ります。翌年の夏、川と海の境で産まれた小ガニが川を上ってきます。



鮭

4 おススメ鮭観察ポイント
琴似発寒川
詳しくは、17ページをご覧ください。⇒



三角山
311.1m



五天山
303.5m



布敷の滝

手稲山
1023.1m



西区の山や川、海との位置略図



鮭・サクラマス写真提供: 札幌市豊平川さけ科学館
※鮭もサクラマスも川での捕獲は禁止されています。
びっくりさせないように静かに観察を楽しんでください。